

# うつのみや 路物語

宮ストリートストーリー

みち  
路の数だけ物語がある。  
うつのみやの路を紹介  
します。



釜川プロムナード  
整備協議会  
会長  
広瀬 一郎さん

## 釜川プロムナード

昔は洗い物などをする生活用水として親しまれ、ウナギやアユが取れるほどの清流だった釜川。一方で豪雨の時は「あばれ川」と呼ばれるほどの氾濫が相次いだため、1974年から改修を開始。1992年に日本初の二層式構造の河川として生まれ変わりました。それに伴い、遊歩道「釜川プロムナード」が誕生して今年で20周年を迎えました(関連イベントについては、27ページ参照)。



▲ライトアップされたロマンチックドーム

大通りの都橋から今小路通りに続く今小路橋までのこの通りは、街なかに来たお客さんのオアシスとなっています。私たちは釜川プロムナードをより良くするため、ボランティアの皆さんやシルバー大学校OBの皆さんと協力して花植え活動などを続けてきました。自分た



▲花が植えられた  
ふれあい広場



ちが植えた色とりどりの花が通りを飾るたび、釜川への愛着が増してきたように感じます。また、最近では若い経営者のお店も増え、「釜川が好きだからここで」という言葉を聞くと、美しい街並を大切にしてきた思いからとてもうれしくなります。釜川プロムナードは宇都宮のにぎわいをつくり出す財産の一つ。釜川プロムナードを盛り上げることは宇都宮全体を盛り上げることにつながります。20周年の記念日は、通過点にすぎません。これからも釜川プロムナードを周辺住民みんなで育てていき、にぎわいを宇都宮全体に波及させていきたいと思っています。